

宮城県気仙沼高等学校〔定時制課程（普通科）〕のスクール・ポリシー

★宮城県気仙沼高等学校が地域社会で目指すもの

本校は、校訓「究理創造」「和親協同」「至誠励業」のもと、「勤労以進学」の精神を尊重し、社会的自立を果たすための土台をつくり、社会に貢献できる人間を育成することを目指しています。また、勤労しながら学ぼうとする生徒や様々な事情を抱えている生徒、あるいは人生の様々な段階で学びの必要な人に学びの場を届け、充実した生活の実現を支援します。そして、震災の経験を生かしながら、地域の自然や文化を尊び、地域社会に参画することで自らの果たすべき役割を探究し、志の実現を目指して学び続ける人材を育成します。

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 生徒一人一人が将来について深く考え、自己を理解し、目標の実現に向けて自身を探究し学び続ける力を育成します。
- 生徒一人一人が学校活動の中で主役になれる場をつくり、集団活動の良さを実感させ、地域社会の一員として貢献できる力を育成します。

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導により、生徒の目標と適性に合わせて、「三年修業制」や「定通併修制」など多様な学びの機会を用意します。
- 「学び直し」を取り入れた「分かる授業」づくりを進め、基礎学力の向上を図るとともに、言語活動やICT機器を活用した授業により「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進します。
- 学校設定科目「校外学修」を実施し、インターンシップやボランティア活動など体験的・実践的な活動を通して望ましい職業観・勤労観を身に付けさせます。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、入学者の「これまでがどうだったか」より、「これからどうするのか」を大切にしていきます。これまでの学校生活において自己の能力や適性を十分に生かし切れなかった人も、本校で日々の授業を大切にすることにより、自らの目標の実現に挑戦していくことを強く望みます。

よって本校では、次の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 働きながら学ぶことを強く望み、気仙沼高校定時制で学びたいと思う生徒
- 社会で自立するために、基礎・基本となる学力の習得に取り組み、毎日の授業を大切にする生徒
- 他者の立場を尊重し、思いやりの心と協調性をもつ人、かつ、粘り強く物事に取り組み、最後まであきらめずに成し遂げることを目指す生徒